

受動喫煙のこと

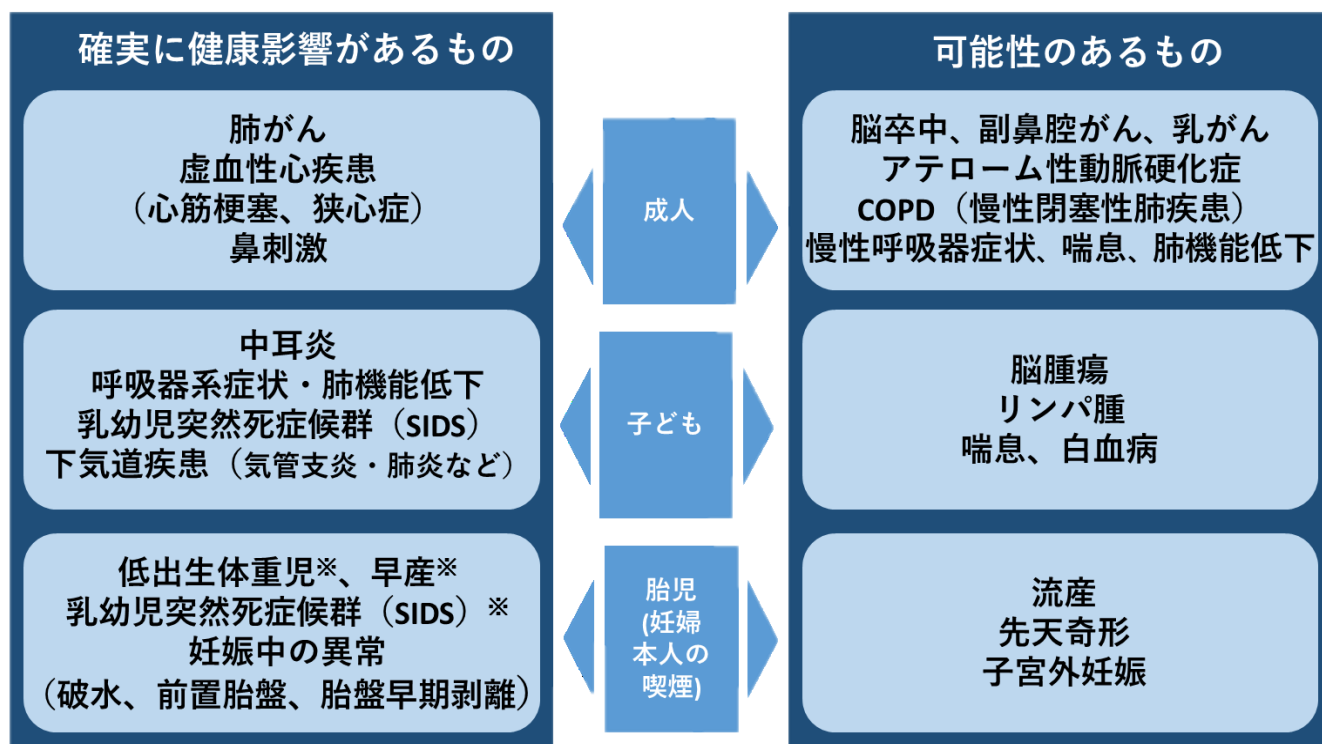


保健師だより 6月号で“受動喫煙の煙”について取り上げました。その煙は周りの人にどのような影響を与えるのでしょうか。

◎健康影響

受動喫煙の健康への影響は喫煙者本人が受ける影響と似ており、受動喫煙で確実に影響のある疾患も多いです。どの年代においても健康への影響がありますが、特に**子どもや胎児**は**たばこの影響を受けやすく、受動喫煙によってさまざまな病気のリスクが上昇**します。

受動喫煙の健康影響¹⁾



※妊婦本人が喫煙してなくても、周囲の喫煙だけでリスクが上昇

家族やオフィスにたばこを吸う人がいると...

心筋梗塞になりやすい!!²⁾

~15本/日: 1.16倍
15本以上/日: 1.44倍



◎受動喫煙と死亡数

上記にもあるように、肺がん、虚血性心疾患、脳卒中、乳幼児突然死症候群 (SIDS) などは受動喫煙と確実に関連があるとされています。日本では**1万5000人が受動喫煙によって死亡**していると推計³⁾されており、被害の大きさから**受動喫煙は単なる“におい”の問題ではなく、健康に関わる問題として位置づけられています**。お互いの健康に配慮し、みんなが安心して働ける・生活のできる環境づくりを目指していきましょう!

参考 1) 厚生労働省: たばこ対策の推進に役立つファクトシートより作成 <https://kennet.mhlw.go.jp/information/information/pdf/factsheet02.pdf>
2) 公益財団法人 日本心臓財団: 循環器病のトピックス 禁煙と心血管病予防 <https://www.jhf.or.jp/topics/2017/000936/>
3) 片野田耕太, 厚生労働科学研究費補助金 たばこ対策の健康影響および経済影響の包括的評価に関する研究 平成27年度報告 2016 <https://mhlw-grants.niph.go.jp/project/25303>